

平成29年度福建通常総会開催される

平成29年度福島県建設技術協会通常総会は、去る6月2日(金)午後5時30分から、サンパレス福島において、会員51名出席のもとに、来賓として全日本建設技術協会常務理事 秋山幸男様をお迎えし、盛大に開催されました。

総会では、会長あいさつ、来賓祝辞、表彰伝達の後に議事に入り、平成28年度事業及び収支決算報告並びに会計監査報告、平成29年度事業計画及び予算について審議が行われ、原案のとおり承認されました。

また、平成29年度役員の選出が行われ、規約に基づき前役員より推薦いただいた次の方々を選出されました。



会 長	福島県土木部次長 (企画技術担当)	杉 明彦
副 会 長	福島県土木部河川計画課長	芦野 英明
	福島県土木部建築指導課長	川音 真悦
	福島県相双建設事務所長	井戸川 伸
	福島市建設部長	佐藤 務
会計監事	福島県土木部都市計画課長	諏江 勇
	福島県喜多方建設事務所長	山口 登



◆ 平成29年度事業計画が承認

平成29年度事業計画が下記のとおり承認されました。

- 1 組 織 部
 - (1) 会員名簿の作成 (2) 全建長期会員表彰者の推薦
 - (3) 福建会員管理 (4) 会員顕彰
 - (5) 福建「功労賞」表彰 (6) 退職者を励ます会
 - (7) 東北地区建設技術協会連合会 広報・技術研鑽奨励賞の報告
- 2 調 査 部
 - (1) 技術力向上に関する支援
技術資格取得支援金、体験記謝礼、アドバイザー謝礼等
- 3 事 業 部
 - (1) 方部別助成
方部別開催事業の助成、震災復興に関する活動
 - (2) 文化事業方部助成
地域貢献、ボランティア活動への助成
- 4 編 集 部
 - (1) 機関誌発行 建設ふくしま 138の発行
建設ふくしまニュース 79の発行
- 5 研 修 部
 - (1) 平成28年度ふくしまの未来を拓く業務発表会

平成28年度 全建表彰 (平成28年度役職)

1. 東北地区建設技術協会連合会会長賞 ...関根 康孝氏
(福島県土木部次長(都市担当))
梅津 達男氏
(福島県企業局次長)
2. 全建功労賞...浦山 悦雄氏
(福島県相双建設事務所長)
佐藤 岩男氏
(福島県土木部次長(道路担当))
佐藤 幸一氏
(福島県土木部道路計画課長)
大橋 敏博氏
(福島市役所 都市政策部次長)

平成28年度 福島県建設技術協会表彰 (平成28年度所属)

- 福建会員顕彰...鈴木 智子氏
(県北建設事務所)
渡邊 文保氏
(二本松市役所)
佐久間 政彦氏
(郡山市水道局)
山本 裕司氏
(喜多方市役所)

全 建 賞 受 賞 報 告

東日本大震災の復旧・復興が本格化し、復旧・復興関係事業の応募が年々増加していることから、平成26年度全建賞より、通常とは別枠として新たに「特別枠」が設けられ、平成28年度は本県より特別枠2件が受賞しました。

●全建賞〔東日本大震災に係る復旧・復興事業特別枠〕

【建築部門】

事業名 福島県環境創造センター整備事業
(三春町、大玉村、南相馬市、猪苗代町)

授賞機関 福島県

【事業概要】

本施設は、本県の環境回復・創造を目的とした中核施設であり、「環境放射線・野生生物・河川・湖沼等のモニタリング」、「環境回復・創造技術の調査研究」、「放射線等に関する教育・研修・交流」などの機能を有する。

環境放射線に関する調査研究、教育、情報発信等を行うため、各諸室に様々な機能を要求された国内でも例のない施設であり、国内2例目となる360°球体シアターを整備した。

施工に当たっては、3D-CAD図を活用するなど、施工精度を確保し、施工の合理化・効率化を図った。



【住宅部門】

事業名 復興公営住宅整備事業(城北団地)

授賞機関 福島県会津若松建設事務所

【事業概要】

復興公営住宅は、東日本大震災に伴う原子力災害により避難の継続を余儀なくされている避難者の居住の安定を確保し、快適な住環境を提供するため恒久的に整備するものである。

当事業は、再構築が可能な板倉工法により建設された応急仮設住宅の木材・屋根材を再利用しており、コスト縮減と産業廃棄物の抑制を図りながら環境に配慮した復興公営住宅整備事業である。

既存の応急仮設住宅の木材を再利用したことにより、全木材を母数とした場合の木材の再利用率は65.6%となり、量としては368㎡もの木材を再利用することに成功した。



小 沢 賞 受 賞

福島県土木部長 大河原 聡

昭和57年に福島県に奉職し、福島県建設技術協会に入会以来、その卓越した行動力と指導力により、建設行政に顕著な業績を上げるとともに、豊富な見識と経験をもって後進の育成に力を尽くされています。

特に、道路関係の業務に長く従事され、東日本大震災や原子力発電所事故等の状況を踏まえた「ふくしま道づくりプラン」の見直しにおいて、福島県復興計画の重点プロジェクトに基づく県土の再生と復興に向けた道路整備の考え方を示されました。また、避難指示の解除に伴う住民の帰還に必要となる「避難指示区域内の道路網」について、関係機関と調整を図りながら復旧計画を策定するなど、復興に資する道路整備の礎を築かれました。

さらに、PDCAマネジメントサイクルの考え方を導入し、課題解決型の進行管理や職場風土の改善など、業務改善に取り組まれています。



◆事務局◆(河川港湾総室 TEL 024-521-7492 FAX 024-521-7716)

事務局長 鈴木 義弘 副事務局長 伊藤 仁規 書記 藤田 正浩 総務 市川 知輝
会計 三品 智和 庶務 渡邊 眞悟 事務 遠藤季代子

◆編集部◆(まちづくり推進課 TEL 024-521-7510 FAX 024-521-7956)

事務局よりお知らせ



東日本大震災等復興記録DVDを作成しました

本協会の運営につきましては、平素より多大なご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、この度当協会では、会員がこれまで培い発揮してきた建設技術の実績や効果などについて、東日本震災等の災害からの復旧・復興に合わせ、建設技術や、将来の社会資本の整備・管理を担う建設技術系の学生、小学生、中学生、高校生や一般の方々を対象に広く理解して頂くために、各関係機関からご協力頂きDVDを製作いたしました。
各種イベント等に広くご活用頂ければ幸いに存じます。 ホームページアドレス <http://www.fukken.net/>

会員について： 正会員 月会費700円(全建320円+福建380円)

準会員 年会費(4月1日現在)80歳未満5,000円、80歳以上2,000円

納入方法は、「銀行振込」または「事務局へ持参」のどちらかをお願いしております。

「銀行振込」の場合 振込銀行口座：東邦銀行県庁支店 普通口座 1719 福島県建設技術協会 会長 杉 明彦

*手数料はご本人の負担となります。 *準会員の方は、必ずご本人のお名前でお振り込みください。

「事務局へ持参」の場合 事務局所在：福島市杉妻町2-16 県庁土木部砂防課内(本庁舎3階) 事務局員 遠藤季代子

